

# 加太・友ヶ島の信仰と歴史

—葛城修験二十八宿の世界—

2019年1月10日㈭～3月8日㈮

和歌山大学 地域活性化総合センター  
紀州経済史文化史研究所 展示室  
[和歌山大学 西5号館(図書館)3階 和歌山市栄谷930]

行  
づ  
る  
者、  
迎  
え  
る  
家、  
つ  
な  
ぐ  
人  
び  
と。



開館時間

10:30～16:00

(土曜開館時間 13:00～16:00)

休館日

土・日・祝日

※その他、1月18日[金]、2月22日[金]、25日[月]、

28日[木]～3月5日[火]は休館です。

※1月26日[土]、2月16日[土]は特別開館します。

※2月4日[月]より展示品の一部を入れ替えます。

入場  
無料

## ◎ミュージアムトーク

1月11日(金)、1月26日(土)、2月1日(金)、2月8日(金)、2月16日(土)、3月8日(金)に開催します。  
希望者の方は13時30分に展示室にお集まりください(60分程度)。

## ◎特別展シンポジウム

「葛城修験の信仰・儀礼・言説—向井家文書・聖護院文書のコスモロジーとその四周—」

日 時:2019年3月9日(土)13時～17時 ※要参加申込[定員50名]

会 場:和歌山県立博物館 2階 学習室

参加費:無料

主 催:和歌山大学 地域活性化総合センター 紀州経済史文化史研究所・紀州地域学共同研究会

協 賛:一乃会(觀世流能楽師[重要無形文化財(総合指定)保持者]:鈴木啓吾)

報告者:大橋直義(和歌山大学[兼 司会])・大河内智之(和歌山県立博物館)

小橋勇介(和歌山市立博物館)・長村祥知(京都府京都文化博物館)

コメンテーター:藤本清二郎(和歌山大学名誉教授)

※参加申込先等、詳細はチラシ裏面、HP (<http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/>)をご確認ください。



# 行する者、 迎える家、 つなぐ人びと——。

葛城山系には『妙法蓮華経』の一品一品が埋め納められた二十八の経塚と、それらをめぐる途上で行者の心身を鍛え、山の持つ力にその身を浸す行場の数々——「葛城二十八宿」をめぐる修験の道のりがある。和歌山市加太は、その道のりの西端に位置し、第一経塚である序品窟を始め、観念窟・闇伽井跡・深蛇池といった聖地を島内に点在させる友ヶ島の対岸にあたる。その加太にはかつて伽陀寺と呼ばれる寺院があり、その寺の別当を務めた向井家が、現代でも行者たちを迎える「迎之坊」としてその伝統的な役目を継承し続けている。修験の道々の「鬼の家」を継ぐ人びともまた、行者たちの修行を今も支え続けている。

本展覧会では、和歌山大学 紀州経済史文化史研究所に寄託いただいた「向井家文書」を大きな軸にすえ、向井家に蔵される文化財の数々もお借りし、加太と友ヶ島という地域の信仰とそれを担ってきた人びとの、そして葛城修験の歴史をふりかえってみたい。

## 関連イベント

### ○第6回 紀州地域学共同研究会 研究集会

主催：和歌山大学 地域活性化総合センター 紀州経済史文化史研究所

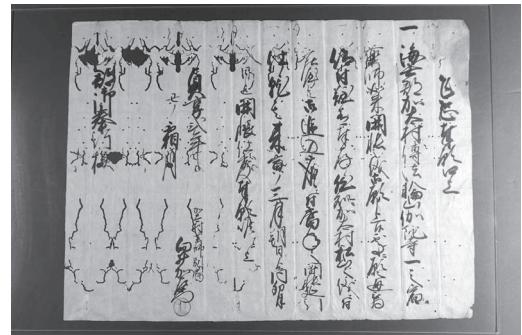
紀州地域学共同研究会 [代表：大橋直義]

協賛：一乃会

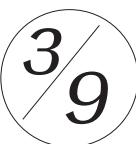
(観世流能楽師 [重要無形文化財（総合指定）保持者]：鈴木啓吾)

日時：2019年3月9日[土]～10日[日] ※要事前申し込み[定員50名]

会場：和歌山県立博物館 2階 学習室

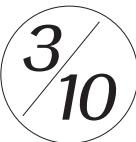


向井加左衛門乍恐奉願口上(伽陀寺一之宿薬師如来開帳之儀)  
(貞享2年[1685])個人蔵



11:00～12:00  
13:00～17:00

和歌山県立博物館・企画展「国宝・古神宝の世界」特別ミュージアムトーク  
シンポジウム「葛城修験の信仰・儀礼・言説—向井家文書・聖護院文書のコスモロジーとその四周一」  
報告者：小橋勇介（和歌山市立博物館）「向井家文書からみた葛城修験」  
長村祥知（京都府京都文化博物館）「聖護院文書にみる葛城嶺修行」  
大橋直義（和歌山大学）「『七宝瀧寺縁起』と志一上人のことなど」  
大河内智之（和歌山県立博物館）  
「中津川行者堂碑伝にみる葛城修験の護法善神—深蛇大王と二上権現—」  
ermenテーター：藤本清二郎（和歌山大学名誉教授）  
司会：大橋直義



10:00～11:30  
13:30～17:00

謡曲奉納および鈴木屋敷・藤白神社等の現地見学（海南市藤白）  
シンポジウム「熊野・紀伊路と能楽」  
報告者：大橋直義（和歌山大学）「道成寺の縁起と芸能—南北朝から近世への道程—」  
高橋悠介（慶應義塾大学附属研究所斯道文庫）「能に描かれた紀州の神仏」  
小林健二（国文学研究資料館）「番外謡曲「鈴木三郎重家」とその復曲」  
司会：吉村旭輝（和歌山大学）

### [問い合わせ・参加申し込み]

ご参加ご希望の方は、お名前・ご連絡先・ご参加人数・ご参加希望日（両日でも可）をご明記の上、  
可能な限りEメールにてお申し込みください

大橋直義 [和歌山大学 教育学部] naohashi@center.wakayama-u.ac.jp

和歌山大学 地域活性化総合センター 紀州経済史文化史研究所 (FAX) 073-457-7890